

# 令和2年度 オリンピック・パラリンピック教育全体計画

調布市立第三小学校

<b>【取組の方向】</b> 本教育は、「オリンピック・パラリンピックの精神」「スポーツ」「文化」「環境」を合わせた4つのテーマを設定し、「学ぶ(知る)」「観る」「する(体験・交流)」「支える」の4つのアクションを組み合わせた多彩な取組を行う。	<b>オリンピック・パラリンピック教育が目指す人間像</b> 東京オリンピック・パラリンピック教育を通して次のような人間を育成していくことを目標とする。 (1)自らの目標を持って自己を肯定し、自らのベストを目指す意欲と態度を備えた子ども (2)スポーツに親しみ、「知」「徳」「体」の調和のとれた子ども (3)日本人としての自覚と誇りを持ち、自ら学び行動できる国際感覚を備えた子ども (4)多様性を尊重し、共生社会の実現や国際社会の平和と発見に貢献できる子ども	<b>【児童の実態】</b> <オリンピック・パラリンピック教育に関するアンケート調査(令和2年1月)より> 「オリンピック・パラリンピックに興味がありますか」という質問に対して、肯定的な回答した児童の割合が80%であった。
<b>【育成すべき5つの資質】</b> 1 ボランティアマインド 2 障害者理解 3 スポーツ志向 4 日本人としての自覚と誇り 5 豊かな国際感覚	<b>調布市教育委員会目標 —調布市の目指す子ども像—</b> (1)命の大切さを自覚し、人の尊厳を重んじ、互いのよさや違いを認め合うことのできる力を身に付けた子ども (2)豊かな心、健やかな体を基盤に、確かな学力に基づいた「生きる力」を身に付けた子ども (3)自ら社会貢献をしようとする意欲をはぐくみ、社会的に自立するための基礎となる力を身に付けた子ども	<b>【上記の実態を受けての課題】</b> ・東京2020大会に向け、更なる機運の醸成を図る取り組みを継続する。 ・年間35時間程度のオリンピック・パラリンピック教育の充実を図る。
<b>【活用する教材等】</b> ・オリンピック・パラリンピック教育読本 ・オリンピック・パラリンピック教育映像教材 ・オリンピック・パラリンピック学習ノート	<b>学校の教育目標・基本方針</b> ◎ 情操豊かな子ども ○ 自主的に学ぶ子ども ○ 明るく健康な子ども	

「オリンピック・パラリンピックに興味がありますか」

令和2年度の目標値 85%以上(肯定的な意見)

**重点的に育成したい5つの資質に関する具体的な指導内容** 「東京都オリンピック・パラリンピック教育」実施方針(平成28年1月)より抜粋 ※今年度の重点を網掛けにする。

ボランティアマインド	障害者理解	スポーツ志向	日本人としての自覚と誇り	豊かな国際感覚
特に「支える」活動を通じて、ボランティアマインドを醸成し、子どもたちの自尊感情を高めていく。	障害者理解の学習、障害者スポーツの体験や障害者との交流などを通じて、多様性を尊重・理解する心のバリアフリーを育成する。	様々なスポーツ体験を通じて、フェアプレーやチームワークの精神を身に付けるとともに、健康づくりに自ら取り組む、心身ともに健全な人間を育成する。	礼節を重んじ、他者を思いやり、マナーを守り、助け合って生活する態度・精神などを育成する。	世界各国の人々と臆せず積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度を育成し、世界の多様性を受け入れる力を身に付ける。
<b>【具体的な取組例】</b> ・縦割り班活動 ・児童会活動 ・落ち葉拾い活動	<b>【具体的な取組例】</b> ・パラリンピアン等との直接交流 ・交流及び共同学習 ・障害者施設等との交流	<b>【具体的な取組例】</b> ・オリンピアン等との直接交流 ・体育の授業(タグラグビー) ・なわとび、持久走	<b>【具体的な取組例】</b> ・道徳の授業	<b>【具体的な取組例】</b> ・世界ともだちプロジェクト ・外国語活動

**調布市で実施される競技についての学習計画** 7人制ラグビー、サッカー、近代五種、バドミントン、車椅子バスケット **世界ともだちプロジェクト**

7人制ラグビー	サッカー	近代五種	バドミントン	車椅子バスケット	世界ともだちプロジェクト
・体育科におけるタグラグビーの学習 ・クラブ活動の取り組み ・大会への参加	・体育におけるゴール型ゲーム/ボール運動の学習	・各教科等の授業における読本、映像教材等の活用	・各教科等の授業における読本、映像教材等の活用	・各教科等の授業における読本の活用	<b>【担当する国】</b> アイルランド・キューバ共和国・ギニアビサウ共和国・ニュージーランド・韓国 <b>【主な学習方法】</b> 国の言語、習慣、衣食住などの文化を調べたり、体験して学んだりする活動を行う。

**年間指導計画** ※各学年35時間程度とする。 ※重点指導内容を網掛けにする。

単元名 各教科等・時数	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
<b>第1学年</b>	友だちとなかよく(特活1時間)		がっこうたんけん(生活2時間)	こうえんたんけん(生活3時間)				にっぽんのはな(音楽3時間)		むかしのあそび(生活4時間)		もうすぐ2年生(生活2時間)	
<b>第2学年</b>	学校たんけんの案内(生活2時間)		世界の歌(音楽3時間)	もっとわくわく町たんけん(生活3時間)			走り方教室(体育4時間)	昔話(国語3時間)		老人ホームの方との交流(生活2時間)			
<b>第3学年</b>	礼儀(道徳1時間)	運動会表現・競技・応援(体育8時間)	季節の言葉(国語2時間)	カイコを育てよう(総合8時間)	水遊び・浮く・泳ぐ運動・水泳(体育10時間)	オリパラ観戦(体育2時間)	多摩川探検(総合4時間)	俳句を作ろう(国語4時間)	いのちの教育月間(道徳1時間)	昔から伝わるもの(社会8時間)	ボッチャ体験(総合1時間)	なわとび週間(体育5時間)	タグラグビー(体育6時間)
<b>第4学年</b>	いろいろな文化にふれよう(総合3時間)		短歌・俳句(国語3時間)	ごみはどこへ行くの(社会5時間)			体の不自由な人々と共に(総合5時間)	私たちの東京都(社会4時間)		世界とつながる東京(社会5時間)	ウェルチアラグビー体験(総合1時間)		
<b>第5学年</b>	世界のあいさつ(外国語活動1時間)		体の不自由な方々とともに(総合5時間)	車いすバスケット体験(総合2時間)			ハケ岳から学ぼう(総合2時間)	ハケ岳をプレゼンテーションしよう(特活2時間)		ゴール型ボール運動(体育5時間)	フェンシング体験(総合1時間)		公害をなくすために(社会2時間)
<b>第6学年</b>	鼓笛隊演奏(音楽5時間)		日本の伝統文化を体験しよう(総合2時間)	ユニバーサルラン体験しよう(総合2時間)			世界の国々(外国語活動4時間)	平和で豊かな暮らしを目指して(社会7時間)		FC東京キャラバン(体育2時間)	日本とつながりのある国々(社会2時間)		